

オープンプラン4年算数
「折れ線グラフと表」
～本当にレアなのは…？～

4年生の
折れ線グラフと表の授業では
二つの異なる項目を一つの表に整理する
二次元表について学習します。

今日は、くじ引きをします。



子ども達はくじ引きを引いていきました。

「大吉だ！やったー！」

「大吉だ！うれしい！」

「小吉か・・・」

「ん？大吉多くない？」「ほんとだ…」

「バランスおかしいよ！」

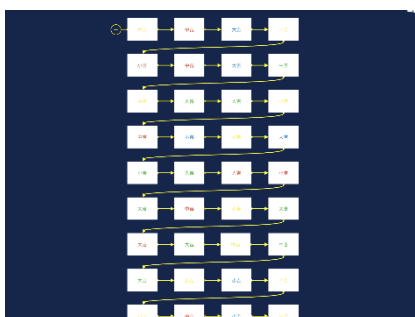
大吉が多いことに気がつきました。

じゃあ、本当にレアなのは何吉なんですか？

「数えてみようよ！」

iPadのアプリを使って調べていきます。

iPadのアプリ（ロイロノート）上で
くじ引きの全てのカードを配りました。



「うわー、すごい量…」
「見やすくしないと数えられないや」
子ども達は並べ替え始めます。



「あれ？色にも種類があるよ」

「色ごとでも調べてみたいな」

両方が一目で分かるように並べられないかな？
並べ方を工夫していきました。

iPad上で

みんなの作業を見れるようにしました。

「この並べ方がいいなあ！」

どんな並べ方でしょう？



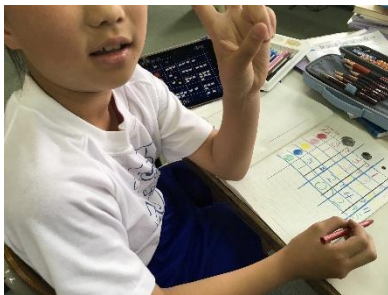
「タテとヨコになってるんだよ！」

タテが色、ヨコを吉にして
分かりやすくまとめました。

最後はノートに表として完成させます。



「大吉がやっぱり少ないね」
「黄色の大吉は一つしかないよ」
「青の中吉一枚もないじゃん！」



タテヨコでまとめると様々なことが
みえてくるようです。

今回の授業では
子ども達が iPad 上で
自由にお互いの作業が見えるようにしました。
お互いの意見を共有しやすくするのも
iPad を使うことのよさの一つです。

オーブンプラン4年生では
アナログ教材と同時に iPad を活用して
自分の意見を表現したり
相手の意見を取り入れたりしながら
具体操作活動を通して
学びを深めています。